

科目名: 児童・家庭福祉論				担当教員 氏名: 竹島 弘子、長岡 吉弘		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
2	1年次 前期	専門必修科目	講義	必修	社会福祉士基礎受験資格	
授業科目の学習教育目標の概要:				キーワード		
<ul style="list-style-type: none"> 児童・家庭福祉制度の発展過程について理解する。 児童の権利について理解する。 相談援助活動において必要となる法制度等について理解する。 				児童福祉法、子どもの権利、子どもの育ちとニーズ、児童虐待問題の理解		
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (短編マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 6. 7. 8		
A 知識・理解力	児童福祉分野における総合的な知識力を高めることができる					
B 専門的技術	相談援助に必要な情報や技術を身につけることができる					
C 論理的思考力	児童相談援助のプロセスを理解することで思考力を身につけることができる					
D 問題解決力	事例を検討することで問題解決能力を高めることができる					
G 倫理観	児童の権利擁護について考えることで自己の人格的成長を図ることができる					
成績評価の基準と方法: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
試験: %	レポート: 80 %	発表: 10 %	実技試験: %	その他: 10 %		
特記事項: その他とは、授業態度のことである。						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 中間まとめと最終試験で2回のレポート提出とする。(⑧と⑮でレポートテーマを伝える)						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: レポートは、評価してコメントをつけて学生にフィードバックする。						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容		学習に必要な時間(分)	
①【長岡】オリエンテーション			【復習】講義内容の復習		【復習】30分	
②【竹島】子ども家庭福祉とは何か			子ども家庭福祉の理念		【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習	
③【竹島】子ども家庭福祉とは何か			子ども家庭福祉の原理		【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習	
④【竹島】子ども家庭福祉とは何か			子どもと家庭の権利保障		【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習	
⑤【竹島】現代社会と子ども家庭			子ども家庭福祉の発展		【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習	
⑥【竹島】現代社会と子ども家庭			子育てをめぐる現状		【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習	
⑦【竹島】現代社会と子ども家庭			子どもの成長・発達をめぐる現状		【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習	
⑧【竹島】現代社会と子ども家庭			子どもの育ち・子育てのニーズ		【予習】教科書の予習、①～⑦の復習 【復習】レポート作成	
⑨【竹島】子ども家庭福祉にかかわる法制度 法体系と実施体制、関係機関			【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習		【予習】30分 【復習】30分	
⑩【竹島】子ども家庭福祉にかかわる法制度 子ども家庭福祉の専門職、権利擁護			【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習		【予習】30分 【復習】30分	
⑪【竹島】子ども家庭にかかわる福祉・保健			…児童問題の事例検討		【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習	
⑫【竹島】子ども家庭にかかわる福祉・保健			…児童相談現場見学		【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習	
⑬【長岡】子ども家庭への援助活動			【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習		【予習】30分 【復習】30分	
⑭【長岡】子ども家庭への援助活動			【予習】教科書の予習 【復習】講義内容の復習		【予習】30分 【復習】30分	
⑮【竹島】振り返り と まとめ (レポート)			【復習】講義内容の復習、レポート作成		レポート作成 90分	
使用テキスト: 新・社会福祉士養成講座 15 「児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度」			その他参考文献など: 「子ども家庭福祉論」山縣文治著(ミネルヴァ書房), 「子どもへのまなざし」(全3巻)佐々木正美(福音館書店)			
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 子どもとは何かを理解し、児童家庭福祉の基本を学びます。自分の将来の子育てにも役に立つと思います。						